

文京区認知症検診事業（脳の健康度測定）の今後の展開について

1 趣 旨

区では、認知症の普及啓発や認知症の早期発見・早期対応につなげるため、エーザイ㈱が開発した認知機能のデジタル測定ツール「のう KNOW」等を用いて脳の健康度を測定する「認知症検診事業」を、令和3年度から実施している。

本事業は今年度で3年目となり、区民からのニーズや課題等を踏まえ、今後の事業展開について検討する。

2 事業概要

(1) 認知症検診のご案内

5歳ごとの節目検診として、当年度中に55・60・65・70・75歳を迎える区民の方（約12,000人）を対象に、「脳の健康度測定（認知症検診事業）のお知らせ」を郵送する。

(2) セルフチェックの実施

ご自宅等で、お知らせに同封した「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」や、お持ちのスマートフォン等により「のう KNOW」をお試しいただき、脳の健康度のチェックを行っていただく。

(3) 認知症検診の申込み

上記(2)の終了後、認知機能についてご心配な方は、会場での受診をお申込みいただく。

【会場での認知症検診について】

実施日：令和5年9月上旬頃（連続する4日間）

会 場：文京区民センター内会議室（文京区本郷4-15-14）

定 員：600名（先着順）

(4) 認知症検診の受診

会場に設置したタブレット端末で再度「のう KNOW」を行い、脳の健康度を測定した結果や問診を踏まえて、医師から助言や受診勧奨を行う。

(5) 検診受診後のサポート

受診者の個々の状況に応じて、以下のメニューを案内する。

- 看護師による健康相談、管理栄養士・歯科衛生士等によるミニ講座
- 訪問看護師による最長6か月間の伴走支援、生活習慣改善プログラム

3 実施体制

区内の両医師会、高齢者あんしん相談センター、エーザイ㈱等との協働により実施する。

4 課題

(1) 事業の実施方法

- ① 現行の「集団会場型」は、会場や従事スタッフの確保が不確実である。
- ② 検診の実施時期や場所が限定され、受診ニーズの拡大に係る対応が困難である。

(2) 事業予算（財源）の確保

現在は「東京都認知症検診推進事業補助金」を活用し事業を実施しているが、令和6年度末をもって補助が終了する予定である。